

3学年献血講演会を開催！ ～命をつなぐ献血～

11月22日(水)午後2時より本校体育館におきまして、3年生対象の献血講演会を開催しました。この会は和歌山県赤十字血液センターと和歌山県、箕島高校の共催で、12月20日に行われる箕島高校での献血に向けて、生徒の献血に対する知識や必要性などを学ばせたいということから行われました。講師の上前喜彦さんは25歳の時に急性リンパ性白血病を患い、抗がん剤や輸血治療による壮絶な闘病の後、妹さんより骨髄提供を受けられて骨髄移植されました。その後1年4ヶ月の療養を経て回復され、現在は学校や寺院、公民館イベントなどでソロピアノの弾き語りコンサートや男女デュオユニット（素和歌～sowaka～）として和歌山と京都を中心に活躍されつつ骨髄移植や献血の大切さについて各地で講演などの活動を行っておられる方です。

また献血講演会には、和歌山県赤十字センターと有田市保健センター、湯浅保健所、和歌山県の薬務課からも講演会に参加していただきました。

最初に山本教頭先生より挨拶があり講演会が始まりました。講師の上前さんより白血病の怖さ、骨髄移植の重要性、またそれに伴う輸血の大切さなどご自身が体験された経験を踏まえて高校生にとってもわかりやすく、何よりも命の大切さや尊さを学べる大変貴重なお話でした。講演会中にはピアノでの弾き語りが入り、なおいっそう聞き手の心を引きつけるとても心に残った講演でした。



（講師の上前喜彦さん）

12月20日(水)は箕島高校において献血を実施いたします。昨年、一昨年と箕島高校からは100名を超える参加者がありました。今年度もより多くの献血参加者を募っています。生徒には担任の先生より献血のおねがいの文書と、献血についての同意書を渡してありますので、趣旨を御理解いただき、ご協力のほど、よろしく願いいたします。なお、同意書の締め切りは12月8日(金)となっています。

